

決算報告

令和6年度

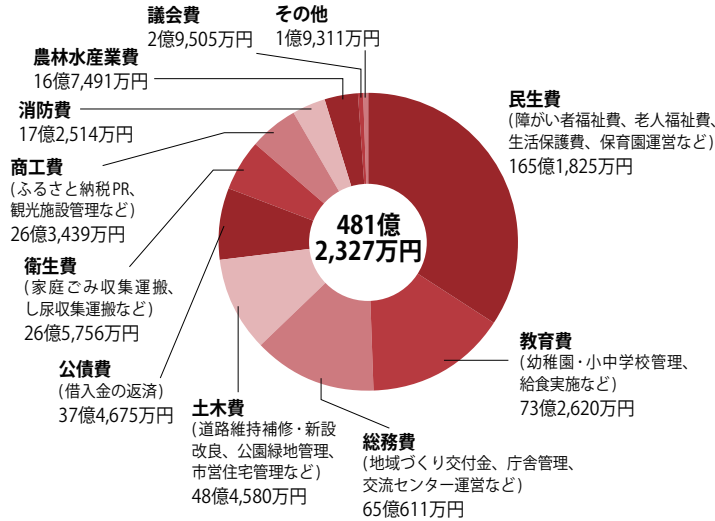
一般会計

歳入

(市が使ったお金)

481億2,327万円
前年度比
19億4,608万円増(4.2%)

固定資産税家屋分評価額再計算等事務(平成23年度以前分)などの総務費が減少したものの、北上市民柔剣道場等新築事業や飯豊中学校長寿命化改良事業などの教育費が増加したことにより、全体で前年比4.2%の増額となりました。

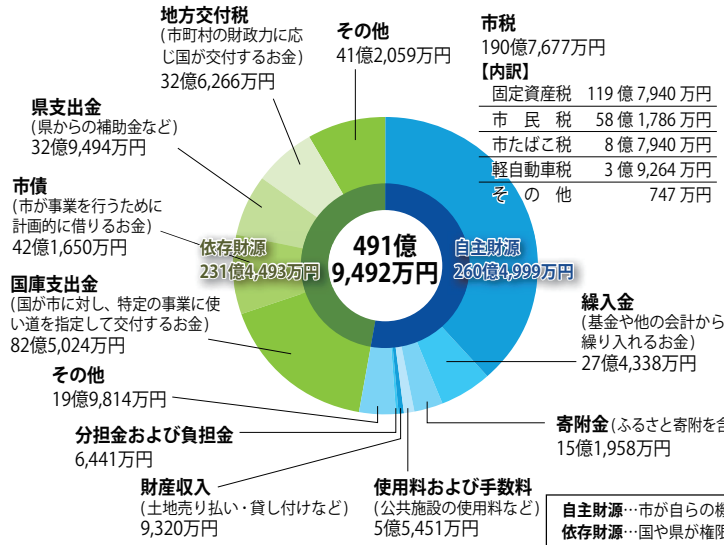


歳入

(市に入ってきたお金)

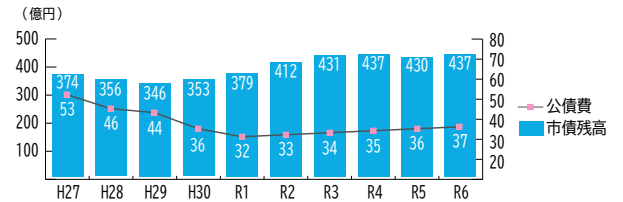
491億9,492万円
前年度比
18億5,031万円増(3.9%)

市税のうち個人市民税や固定資産税、国庫支出金などが減少したものの、地方交付税や地方債などが増加したことにより、全体で前年比3.9%の増額となりました。



公債費・市債残高の動き

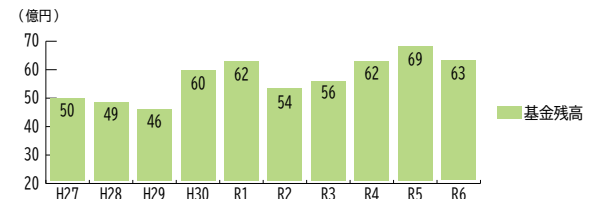
平成23年度～30年度の経営改革により市債残高(借金)の縮減に取り組んできましたが、令和6年度は北上市民柔剣道場等新築事業など普通建設事業費の増加に伴い、市債残高は増加しています。



基金残高の動き

(財政調整基金と市債管理基金の合計)

歳出を抑制し、基金(貯金)の取り崩しを最小限に抑えてきましたが、令和6年度は物価高騰や労務単価の上昇などにより減少しました。今後も健全な財政運営のため、適切に基金残高を管理していきます。



令和6年度の主要事業

北上市民柔剣道場等新築事業【教育費】
支出済額…5億9,252万円
北上駅西口柔剣道場等土地活用事業の一環として、令和6年12月に完成した北上市民武道館の建物を購入しました。



黒沢尻東児童保育所施設整備事業【民生費】
支出済額…3億6,029万円
施設老朽化に対応するため、黒沢尻東児童保育所の新築工事を行いました。

子ども・妊産婦医療費給付事業【民生費】
支出済額…3億887万円
妊産婦および出生から18歳までの子どもに医療費を給付しました。



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

統合北上中学校建設事業【教育費】
支出済額…2億9,289万円
令和8年8月開校に向けて、統合北上中学校の新築工事を開始しました。

鬼柳地区交流センター長寿命化改良事業【総務費】
支出済額…1億6,500万円
鬼柳地区交流センターの長寿命化のための改修工事を行いました。

展勝地公園整備事業【土木費】
支出済額…2361万円
岩手県と株式会社ポケモンの連携協定に基づいた「ポケモンロード」などの取り組みの一環として、株式会社ポケモンから遊具の寄贈を受け、展勝地公園内に「イシツブテ公園 in きたかみ」の整備を行いました(令和7年4月2日開園)。

■各事業の決算額一覧

名称	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	68億2,353万円	68億1,770万円	583万円
後期高齢者医療	19億7,885万円	19億7,316万円	569万円
介護保険	86億8,378万円	86億1,005万円	7,373万円
工業団地事業	14億8,291万円	14億7,356万円	935万円
駐車場事業	1億505万円	1億180万円	325万円
宅地造成事業	2,174万円	2,121万円	53万円
電気事業	1億4,872万円	1億4,872万円	0万円
合計	192億4,458万円	191億4,620万円	9,838万円

特別会計

七つの特別会計の合計は、歳入が192億4458万円、歳出が191億4620万円となり、令和6年度も全ての特別会計で黒字決算となりました。

下水道事業会計

◆下水道事業会計とは
下水道事業は、サービスの提供を受ける人がその費用を負担するという考え方を基本とし、使用料により運営されています。このため、独立した会計を設けて、経営・財務状況を毎年度明らかにしています。

◆二つの収支決算
下水道事業では、民間企業と同様に「複式簿記会計」により経理を行っているため、収入と支出が次の二つに区分されます。

①下水道施設を維持管理するための収入と支出（当年度の損益となる）
②下水道施設を建設するための収入と支出（資産や負債となる）
決算も二つに分かれるため、経営成績と財政状況がより明確になります。

■問い合わせ：下水道課 ☎0197-7218061



下水道マスコットキャラクター
スイスくん

①下水道施設を維持管理するための収入と支出

収入27.7億円 - 支出26.9億円 = 0.8億円（純利益）

【収入】

項目	金額
下水道使用料	16.1億円
一般会計からの補助金	7.1億円
その他	4.5億円
合計	27.7億円

POINT

一般会計や特別会計と異なり、減価償却費など現金の支払いが伴わない費用も計上しています。

【支出】

項目	金額
減価償却費	14.1億円
汚水処理費用	10.4億円
借入金利息	2.4億円
合計	26.9億円

②下水道施設を建設するための収入と支出

収入44.4億円 - 支出56.5億円 = △12.1億円

【収入】

項目	金額
企業債	27.7億円
一般会計からの出資金	4.5億円
国・県からの補助金	11.5億円
受益者負担金	0.7億円
合計	44.4億円

POINT

②の収支は通常、収入額が支出額に対して不足します。この不足分は、減価償却費など現金の支払いを伴わない費用によって蓄えられた資金で補填しています。

【支出】

項目	金額
企業債の償還	21.3億円
処理場の建設・更新費用	33.6億円
下水道管の建設・更新費用	1.6億円
合計	56.5億円

きたかみさん家の家計簿

当市の令和6年度の一般会計決算額を、身近に感じていただけるよう年収500万円の家計に置き換えてみました。
※実際の家計との比較になじまない部分もあります。

収入（歳入）	支出（歳出）
家族で稼いだお金	家族の生活費
給料（市税） 194万円	食費（職員給与などの人件費） 63万円
パート収入（寄附金、施設使用料など） 30万円	光熱費などの雑費（備品購入、委託料などの物件費） 96万円
資産運用収入（土地の売り払い・貸し付けなど） 1万円	町内会費（補助金など） 59万円
合計 225万円	車や家財などの修理代（施設などの維持補修費） 9万円
	医療費・介護費（生活保護などの扶助費） 108万円
	合計 335万円
稼ぎ以外のお金	生活費以外の支出
親からの仕送り（地方交付税、国・県からの補助金など） 192万円	借金の返済（公債費） 39万円
借金（市債） 43万円	家の増改築費（公共事業など） 66万円
預金の取り崩し（基金、前年度繰越金など） 40万円	子どもたちへの仕送り（他会計への繰越金） 32万円
合計 275万円	預金（投資、出資金、翌年度繰越金） 28万円
	合計 165万円
収入合計500万円	支出合計500万円
※上記のほかに、預金残高が96万円あり。	※上記のほかに、借金残高が454万円あり。

北上市の財政状況

◆健全化判断比率
市町村などの財政の健全度を示す健全化判断比率の数値は、いずれも基準値を下回り健全な状態です。

実質公債費比率は、平成15年度からの行政改革で投資的経費（道路や建物などの公共施設の建設にかかる経費など）を抑制してきたことにより、改善傾向が続いています。そのため、近年は低い数値で安定していますが、令和5年度からは増加に転じています。

将来負担比率は、市債の償還が進み、健全な状態が続いているものの、近年の投資的経費の増加に伴う市債の発行額の増加により、令和3年度からは増加に転じています。

なお、各特別会計や公営企業会計は黒字決算であるため、実質赤字比率・連結実質赤字比率は算定されていません。

◇用語の解説
実質公債費比率
借金の年間返済額の大きさを市の財政規模（収入）に対する割合で表したものです。数字が少ないほど、借金が少なく資金繰りがうまくいっているということです。

将来負担比率
将来返済する分も含めて借金全体の大きさを市の財政規模（収入）に対する割合で表したものです。数字が少ないほど、将来の負担が少ないということです。

■健全化判断比率の動き

